

since 2020

鹿児島県立甲南高等学校 SSH通信 (sci-甲!) 第31号 令和 6 年6月28日

担当: I-7(田代·内田) 2-7(戸田・山之内)



QI どのような研究を行っていますか?

牛乳にはカゼインというタンパク質が含まれていて、「その カゼインを使ってマイクロプラスチックを吸着出来ないか?」 という実験をしています。

<語句の意味> 7世イン・・・牛乳や乳製品に含まれるタンパク質の一種。 牛乳に含まれる全タンパク質の80%をカゼインが占めている。 カゼイン・

Q2 研究で大変だったことは何ですか?

研究では、計量化したり、数値化することが大切です。 それら踏まえての実験方法などを考えることが一番難しかっ たです。

Q3 この経験をどういうふうに生かしていきたいですか? 社会の役にたつことを意識して研究を行うことが大事だと 思っています。実際、私たちも「地球を救いたい!」といっ た大きな目標を立てて、研究を行っていました。こういう考え は、「大学でも役に立つのではないかな」と思っています。 大学では、高校の時よりも、より深い内容の研究ができるの で、これまでのように明確で具体的な目標を持って研究など に取り組んでいきたいです。

Q4、今後の展望はありますか?

これまでの研究から、カゼインからマイクロプラスチックを吸着できる可能性があるということが分かりました。しかし、実験の終 わりがただ単純に "吸着できる "で終わってしまったり、吸着率がバラついてしまったりという課題があり、実用化するにはまだ少 し難しい状況なので、これからは、実用化などに向けて突き詰めていきたいです。

先月号でも紹介した GDOI 「シラスバルーンで石鹸作り」(後藤さん・恒松さん・東原さん) のグループには、プレ ゼン発表の極意を聞きました! 色

①色に注意すべし!

プレゼン講座で学んだ、背景は黒、文字は白にし、色は少なくする(4 色)ということや、パソコン上と スクリーンに映した色が変化するのでスクリーンに映してチェックすることをこころがけていたそうです。

②声に注意すべし!

声の大きさや話すときに教室を見渡すようにしていたそうです。

また、敢えて原稿を作らずにキーワードだけにしておくことで、聞き手の理解のスピードと話すスピードを調 節し工夫していたとのことでした。 みなさんもぜひ参考にしてみてください。

両グループに研究をしていてよかったことや感想を聞きました。

- ・何度か舞台で発表をしていくうちに、緊張を克服することができ、話すことが上手になった気がします。
- ・研究したところが授業に繋がったことがあり、また授業の内容が研究に役立ったことがありました。
- 研究をしていくうちに頑張ればいいことがあることがあるということを学びました
- ・SSH でこういう研究を始める前までは、「課題研究というのがどういうものなのか?」をよく理解していませんでした。しかし、自 分たちでいろいろ考えて実験したり、文献やポスターを作成したりすることを通して、この SSH の研究でしか得られない経験を行
- うことが出来ました。ここで身につけた力が、おそらく受験や大学で役に立つと思うので、上手く活かしていきたいです。 ・分からないこととか、知りたいこととか、少しでも気になったことから実験を始めて、そしてここまでグループのみんなと一緒に研 究できて、すごく楽しかったです!!

研究の経験や得られる課題解決能力は今後の人生において大変重要になると思います。そのことを意識しながら、そして楽しみな がら研究していきましょう!

